香川県
まんのう町

議会だより

住みやすい町づくりを目指して　https://www.town.manno.lg.jp/chosei/gikai/

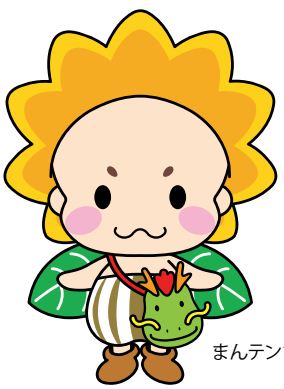
今回の定例会
3月 6月 9月 12月

2021
No.38
令和3年
2月1日発行

大宮神社モ～寒いなぁ～

Contents

令和3年
まんのう町議会議員　新年の抱負 …… 2
第3回臨時会・12月定例会 …… 4
委員会報告 …… 9
12人が町の考えを問う 一般質問 …… 12
議会からこんにちは 公民館の紹介 …… 20



まんテンちゃん

う町議会議員の抱負

議長 副議長 ごあいさつ

令和三年の年明けを迎え、今年も新型コロナウィルスの脅威は予断を許さない状況ではありますが、町民の皆様のご協力を頂き全議員が一丸となりこの難局を乗り越え、まんのう町発展のため全力で取り組んで参ります。

新たな年を迎え、今年こそは新型コロナ感染症の終息を願い、まんのう町の住民一人ひとりの安心・安全を考えて日々町政に取り組んで参ります。

「艱難汝を玉にす」
（かんなんなんじをたまにす）
※困難や苦労を乗り越えてこそすばらしい人間になる。

新型コロナの終息を願いたいものです。

川原 茂行

初心にかえり、住民の代表者であることを自覚し、住民の目線に立ち、行政のチェック機能を十分に発揮してまいります。

大西 豊

農地転用の規制緩和の強力な推進。

三好 勝利

コロナの早期終息を願い、**住民生活に直結する諸課題に全力で**取り組みたい。

松下 一美

コロナに負けず、**強い絆で前向きに**頑張ろう。

白川 皆男

任期も1年余りになりました。今後も**地域住民にとって何がいちばん大事か**を考え行動します。

白川 正樹

一年の計は**日進月歩の笑顔と絆の町づくり。**

三好 郁雄

令和3年まんの 決意 2021 新年

今年は「泰然自若（たいぜんじじゃく）」で頑張ります。
※落ち着いていてどんなことにも動じないさま。

鈴木　崇容

「住民主権」
住民が主人公のまちづくりを目指します。

常包　恵

町民のみなさんの
命と暮らしを最優先
に今年も頑張ります。

小山　直樹

希望がもてる町政
に向かって取り組んでいきたい。

京兼　愛子

まんのう町議会議長
大西　樹

「継続は力なり」
地道に努力を続ければいつか夢が叶う、そんな希望ある年にしたい。

まんのう町議会副議長
合田正夫

コロナウィルスに負けず
健康管理に気をつけて今年一年頑張る。

一　農商工業の振興策を講じる。
二　医療と介護の保険料負担を下げる。
三　統計分析して、施策研究する役場に改革する。

竹林　昌秀

「戒驕戒躁（かいきょうかいそう）」
※どんな時も、驕らず 焦らず 騒がず 堅実に取り組む。

川西　米希子

「心機一転
謙虚に
真摯に」

田岡　秀俊

令和2年12月定例会

開催期間　12月7日～12月18日（12日間）

令和2年度一般会計補正予算（案）（第4号）、国民健康保険特別会計補正予算（案）（第3号）、介護保険特別会計補正予算（案）（第1号）、町道路線の認定、変更及び廃止に関する条例など13議案の審議を行い、原案通り可決した。

令和2年第3回臨時会

開催期間　11月27日

町職員の給与に関する条例、特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例、議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正3議案の審議を行い、原案通り可決した。

議案の採決結果

賛否の分かれた議案に対して、各議員の議決の結果は下記の通りです。

令和2年　第3回臨時会　（会期：令和2年11月27日）

議案名等＼議員名	賛成	反対	議決結果	16 大西 樹	1 鈴木 崇容	2 常包 恵	3 小山 直樹	4 京兼 愛子	5 竹林 昌秀	6 川西米希子	7 田岡 秀俊	8 合田 正夫	9 三好 郁雄	10 白川 正樹	11 白川 皆男	12 松下 一美	13 三好 勝利	14 大西 豊	15 川原 茂行	関連ページ
議案第1号 町職員の給与に関する条例の一部改正	14	1	可	／	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P05

※可－可決　否－否決　○賛成　×－反対　欠－欠席
※議長は可否同数の場合にのみ表決権を有します。（議長　議席番号16番）

第３回臨時会/12月定例会

●令和2年

第３回臨時会

【即決案件】

【報告第１号】

町監査委員に関する条例の一部改正

地方自治法の改正により条ずれが生じたため、右記条例の改正を行った。

【議案第１号】

町職員の給与に関する条例の一部改正

令和2年人事院勧告、香川県人事委員会勧告に基づいて、国家公務員や他の地方公共団体の職員との権衡等を考慮し、期末手当支給率１００分の５の引き下げ改定を行った。

討論

【反対】小山直樹議員

今年は新型コロナにより活動自粛を余儀なくされた上、収入減で困窮する国民に特別定額給付金や事業者には持続化給付金の経済対策を行っている。この時期に職員の期末手当を引き下げることは、経済対策に逆行する。よって反対する。

【賛成】川西米希子議員

下げ幅もこれまでの手法に則り導きだされたものであり、社会情勢に適応するよう講ずべき措置として勧告されたものである。よって賛成する。

【賛成】竹林昌秀議員

本町は給与調査を香川県人事委員会に委ねている。その答申以外に検討する手立てを持たぬ。それに沿った議案以外に、選択肢は無い。よって賛成する。

可原決案

【議案第２号】

町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正

国の特別職の給与に関する法律の改正及び一般職の給与条例改正に準じて、期末手当支給率１００分の５の引き下げ改定を行った。

可原決案

【議案第３号】

町議会議員議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

国の特別職の給与に関する法律の改正及び一般職の給与条例改正に準じて、期末手当支給率１００分の５の引き下げ改定を行った。

可原決案

●令和2年

12月定例会

【即決案件】

【議案第１号】

町税外収入金の督促手数料及び延滞金の徴収に関する条例等の一部改正について

地方税法の改正（延滞金に関する規定の中の字句が改められた）により、右記条例と町介護保険条例、町後期高齢者医療に関する条例中の字句を同様に改めた。

可原決案

【議案第13号】

工事請負変更契約の締結

令和元年度琴南総合センター新築工事

〈変更増の契約金額〉

金３１８万７８００円

〈既契約金額〉

金3億３６０万円

〈契約相手〉

丸亀市　第二建築株式会社

代表取締役　島川　修治

工事の進む新琴南総合センター

可原決案

【付託案件】

各常任委員会で所管する案件について執行部に必要書類の提出と詳細な説明を求め慎重に審査を行った。

教育民生常任委員会

【議案第５号】

町国民健康保険特別会計補正予算(案)(第３号)

歳入では、国庫補助金58万1千円の増額と、繰越金1億6635万8千円を増額し、歳出は、中讃広域行政事務組合負担金24万3千円の増額と、保健事業費納付金の一般被保険者医療給付費33万8千円を県指示により増額する。また、財政調整基金積立金1億6606万8千円を増額するとともに、諸支出金で確定した特定健康診査等負担金償還金29万円を増額する。

直営診療施設勘定内科の歳入では、基金繰入金において160万円を増額し、一般職共済組合負担金にあてる。

可原決案

【議案第６号】

町後期高齢者医療特別会計補正予算(案)(第１号)

歳入で、国庫補助金において後期高齢者医療制度円滑運営事業費補助金12万円を計上し、繰越金933万円を増額する。歳出で、確定分として中讃広域行政事務組合負担金を60万円増額し、後期高齢者医療広域連合納付金の後期高齢者医療連合負担金を885万円増額する。

可原決案

【議案第７号】

町介護保険特別会計補正予算(案)(第１号)

歳入歳出それぞれ98222万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27億6992万5千円とするもので、歳入は国庫支出金において4016万9千円増額。支払基金交付金で1763万1千円増額。県支出金において816万2千円増額。繰入金において2804万円増額。繰越金において422万3千円増額。歳出は、総務費の認定調査費で中讃広域行政事務組合負担金70万円増額。保険給付費で施設介護サービス給付費負担金6200万円増額。地域支援事業費で訪問介護相当サービス費250万円増額。通所介護相当サービス費80万円増額。確定による償還金を3222万5千円増額する。

可原決案

建設経済常任委員会

【議案第２号】

町琴南地域活性化センターの設置及び管理に関する条例の制定について

地方創生拠点整備交付金を活用し、旧琴南中学校の施設の一

生まれ変わる旧琴南中学校

部を改修し、令和3年4月1日より「まんのう町琴南地域活性化センター」として整備し、利用する。

●主な質疑と答弁

【委員】 目的　事業（目的）に地域福祉を入れてはどうか。

【執行部】 地域課題の解決、地域の活性化、人的交流の促進、コミュニティの醸成ということで網羅していると考えている。

【委員】 利用団体　この施設を利用する団体は決まっているのか。また、その場合の使用料は。

【執行部】 琴南地域で活動する高齢者部会、スポーツ部会、子育て部会、文化活動部会、農業部会の5団体の利用が決まっている。2階は町産材を使った木のおもちゃを作る団体が工房として利用する予定である。町内5団体については使用料を減免する。工房については収益事業のため、規定の月額使用料をいただく。

可原決案

【議案第8号】

町下水道特別会計補正予算（案）（第2号）

公債費、長期債償還元金の30年償還を15年償還に変更するための補正を行った。

可原決案

【議案第9号】

町農業集落排水特別会計補正予算（案）（第1号）

区域内に家が2件建つ予定のため、汚水取り付け管敷設工事費の追加等。

可原決案

新たに整備される満濃南こども園周回線

【議案第10号】

町道路線の認定について

町道下王地線は、ほ場整備に伴う付け替えである。

町道満濃南こども園周回線は、満濃南こども園造成工事に伴う新規路線である。

可原決案

【議案第11号】

町道路線の変更について

町道谷森線は、満濃南こども園造成工事に伴い区域変更する。

可原決案

【議案第12号】

町道路線の廃止について

町道春日木槲（もっこく）線及び町道上久保線は、中讃南部広域農道振り替え等による認定廃止である。

町道上久保線は、実態により廃止する。

可原決案

総務常任委員会

【議案第3号】

町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の改正（個人所得課税の見直し）により、令和3年度から国民健康保険税の減額判定基準の見直しを行う。

可原決案

【議案第４号】町一般会計補正予算（案）（第４号）

歳入、歳出それぞれ９５５８万３千円増額し、総額を１５１億２８３２万５千円とした。

建設経済常任員会、教育民生常任委員会から、それぞれの所管部分を事前に審査し執行部の説明を了解した旨、総務常任委員会に報告があった。（以下は、両委員会での質疑を含む）

●主な質疑と答弁

《建設経済委員会関係》

【委員】 森林環境譲与税　まんのう町の広大な森林整備には、現在の配分額では全く不十分ではないのか。

【執行部】 国に対して、森林の多い所に配分割合を増額するよう、町村会や県を通じて要望を続けていく。

【委員】 イベント　今年、中止等で減額になった予算を、来年度に上乗せしてイベントを盛大に行ってはどうか。

【執行部】 今年度開催できなかった分、賑わいが出るよう予算要望したい。

森林整備で防災対策

《教育民生委員会関係》

【委員】 保育園　いろは保育園運営費減額の理由は何か。

【執行部】 園児数が当初見込みより15人少なかったため委託費の減額である。

【委員】 一時金　会計年度任用職員の12月一時金が、10日払いから月末払いになることの周知はできていたのか。

【執行部】 来年度に向けてより丁寧な説明を心がけたい。

今年は昨年よりも盛大に

【委員】 インフルエンザ　子どものワクチン接種割合はどのくらいか。学校での流行はあるか。

【執行部】 小学生以下は２回接種が必要で、10月までの１か月間で３割強が１回目の接種済と例年より早いペースだ。こども園や学校から、発症の報告は受けていない。

《総務委員会関係》

【委員】 電子入札　令和４年度から電子入札に変更するようだが、現行と比べてどこが変更され、どんなメリットがあるのか。

【執行部】 香川県が運用している「かがわ電子システム」の導入を検討している。指名競争入札では、入札執行通知、現場説明資料、設計書などがインターネットで送られる。パソコンから容易に入札できるため、時間的制約、地理的条件が解消される。競争性、透明性も向上すると思われる。

【委員】 基金　特に動きのないものの状況が見えてこない。議会に文書で報告してほしい。

【監査委員】 監査基準に基づき監査を行い、毎月の監査では、金融機関の残高証明で確認している。毎月の監査結果は、タブレットに報告している。詳細は、９月議会に決算監査として報告している。

可決案

Report▶高篠公民館　運動教室などの町行事　幼児検診（弱視検査）　卒業アルバム　新成人を祝う式典

教育民生常任委員会 報告

現場視察

◆11月24日　高篠公民館と火葬場の建設現場の現地調査を行った。

高篠公民館
施設の細部にわたり配慮を

【委員】高篠公民館建設検討委員会で備品をどうするのかなどの細かい事は決定したか。

完成が待たれる、高篠公民館

【生涯学習課長】購入物品と数量について資料を配布し説明した。

運動教室などの町行事
感染症防止を図り住民の健康増進を

【委員】参加人数の多い行事などの場合、感染症対策はどのようにしているのか。

【健康増進課長】運動教室は広いホールで間隔を保ち行っている。人気のある行事は、人数制限を行い、予約制として、午前と午後に分けるなどしている。感染症対策として、消毒や体温測定などを行っている。

幼児検診（弱視検査）
見落としのないように検査方法の検討を

【委員】弱視は早期に適切な治療が受けられれば視力の回復が望める。本町の弱視検査はどのように実施しているのか。

【健康増進課長】保健師等によるランドルト環を用いた基本的な方法で実施している。検査機器を用いた検査方法については今後、検討すべき課題だと思っている。

卒業アルバム
思い出が詰まったものを子どもたちに

【委員】コロナ禍の影響で学校行事が中止になり卒業アルバムの制作上、支障はないか。

【学校教育課長】行事は少なくなっているが、修学旅行には、カメラマンが同行するなど、対応できると思っている。

新成人を祝う式典
感染対策に知恵をしぼり開催予定

【委員】今年度の成人式の参加予定人数と場所などはどのように考えているか。感染症対策には万全を期してほしい。

【生涯学習課長】参加対象者は、約200名、会場は町民ホールで令和3年1月10日に実施予定としている。あいさつやビデオメッセージなどで1時間ほどの短い時間で開催する。感染症対策には万全を尽くす。

いい顔している「新成人」

Report▶感染症対策　水防演習　消防団　新年度予算　パワハラ

総務常任委員会 報告

現場視察

◆11月30日、琴南総合センター新築現場で設計変更箇所の説明を受け、ことなみ振興公社（エピアみかど）、仲南振興公社（塩入温泉、ロッジ、仲南道の駅）の現状を視察した。

コロナで利用者が減少（塩入温泉ロッジ）

感染症対策

対応職員への手当は

【委員】新型コロナ、鳥インフル等感染症対応で従事した職員への手当の制度化は。南部消防職員の状況は。

【総務課長】近隣町と同様に特殊勤務手当を制度化した。南部消防は把握していない。

水防演習

新たな訓練の内容は

【委員】土器川総合水防演習ホットライン訓練の内容は。今後も継続的に実施されるのか。

【総務課長】国、県、土器川氾濫想定区域の市町、NTT、トラック協会等と情報伝達訓練をオンライン会議で行った。来年度は、土器川で実際の訓練を予定している。

町内にも消毒ポイント

消防団

有効な団員確保策を

【委員】定数と現状は。県が消防団優遇店舗制度を作っている。他市町で参考になるものは。

【総務課長】定数407名に対して、現在381名で約94％の充足率である。団員確保では、他市町も同様で団員の高齢化と後継者不足が喫緊の課題である。加入促進策は他市町の取組みを参考にしていく。

新年度予算

新規事業は 何を予定か

【委員】令和3年度予算で、事業をゼロベースから見直しする中での新規事業は何が予定されているのか。

【総務課長】新規事業は、町長ヒアリングで内容・効果等を精査している途中である。

パワハラ

町役場にも 事案あるのか

【委員】相談窓口は。町役場での事案の有無と対応は。

【総務課長】総務課が対応している。町役場でも相談事案がある。年明けに、管理職を対象としたハラスメントの研修を予定している。議会にも案内したい。

建設経済常任委員会 報告

現場視察

◆11月26日、満濃池周遊道の状況調査のため、町道長谷線（五毛地区）側と満濃池森林公園側の工事現場を視察し、令和2年11月現在進捗率約50％（事業費換算）であることを確認した。

工事が進む満濃池周遊道

橋梁長寿命化
橋は大丈夫か

【委員】町内橋梁の診断の進捗状況と修繕計画は。

【建築土地改良課長】全橋梁255橋の診断は5年かけ完了している。昨年度より第2期の点検を実施しながらCランク評価の橋梁の補修工事を順次行っている。

プレミアム商品券
なぜ売れなかった

【委員】30％のプレミアムを付けた商品券の売り上げが伸びなかった。再販は考えていないのか。

【地域振興課長】地元商工業者、住民への支援として実施したが売り上げが伸びなかった。さまざまな要因が考えられるが、使用期限が短い（令和3年1月末まで）こともあり、再販は考えていない。

【委員】今回の商品券発行について検証し、今後の事業実施を再検討していただきたい。コロナ禍で苦しんでいる事業者が多い。行政支援の拡充を求める。

指定棚田地域
町内7箇所が指定棚田地域に

【委員】指定棚田地域に指定されたメリットは。

【農林課長】勾配20分の1以上の棚田で1ha以上の地域を申請により国が指定するもので、指定を受けていれば基盤整備事業の補助率が嵩上げになることがある。

島ヶ峰の指定棚田（琴南地区）

議員が町の考えを問う

12月定例会では、12人の議員が一般質問を行いました。議員情報等は、まんのう町ホームページ（議会情報 https://www.town.manno.lg.jp/chosei/gikai/）に掲載していますので、ご覧ください。

議員名	質問内容	関連ページ
松下　一美	・空き家の利活用策 ・琴電羽間駅の駐車場、駐輪場へのトイレの設置	P13
竹林　昌秀	・合併特例債の調達実績とその使途 ・策定した農業振興計画の提出と説明を求める ・本町住民の健康の程度は県下でどのような位置にあるのか	P13
鈴木　崇容	・コロナ禍における財政支援の効果は ・ひまわりオイルと喫緊の課題 ・新型コロナのワクチン又は特効薬の対応は	P14
京兼　愛子	・道の駅ことなみ【エピアみかど】にホテルの併設を	P14
川西米希子	・トイレの手洗いを自動水栓に ・新型コロナウイルス感染症対応従事者への支援を	P15
三好　郁雄	・あいあいタクシー運行路線の変更は出来ないか	P15
小山　直樹	・新型コロナウイルス感染症対策 ・種苗法の改定（一次産業を守る観点から）	P16
大西　豊	・元会計室長による公金着服事案 ・琴南総合センター新築事業 ・満濃南こども園の施設統廃合事業	P16
三好　勝利	・地域振興券の再発行 ・母子家庭の現状と今後の課題 ・政府発表の2050年度までのCO_2 ゼロ社会に向けて	P17
白川　正樹	・押印廃止	P17
常包　恵	・新年度予算 ・雇用創出策は ・定住自立圏（２市３町）の連携は	P18
川原　茂行	・農林業振興	P18

町議会へ行ってみよう！

一般質問は、議員の思いや考え、熱意が聞けます。

町議会は、どなたでも傍聴できます。
会議日程は、ホームページ、
告知放送でお知らせしています。

詳しくは議会事務局へ
☎0877-73-0109

議会の傍聴席（後方）

次回の定例会は3月に開催予定です。

議会情報ホームページ
QRコード

増産してもっと売ろう

たけばやし まさひで
竹林 昌秀 議員

農業振興計画の策定

問 生産流通の専門家起用を

答 十分検討

竹林　普及センターやJAと何を協議したのか。

町長　していない。県農政課の指導の下に、土地改良区と農業委員会と行った。

竹林　農業振興地域のどこを変えたのか。都市計画との調整内容を問う。

町長　中山間直接払いや多面的機能保全の対象農地33.2haを編入し、33.8haの住宅地と事業用地を除外した。本庁周辺の都市機能集積を期待する。

竹林　特定作物の生産販売目標を問う。どうやるのか。

町長　所得補償と併せて、六次産業化の方向に向けて、ものづくりセンターを拠点にする。

竹林　生産と流通を農振計画の具体策を盛り込まねばならぬ。

町長　手が回っていない。

竹林　産直市への出荷確保をどうするのか。

町長　生産の確保と新たな出荷者を増やす。

竹林　生産と流通を促進する職員をいかに養成するのか。

町長　核になる人材育成の座談会を行い、研修に努める。

竹林　農業改良普及センターや県生産流通課のOBやJAからの起用はできぬか。

町長　専門職の配置は十分に検討する。

空き家

問 家をもっと活用すべき

答 リフォーム補助で移住定住を促進する

松下　移住希望の方から、リフォーム費用が課題となっているとの相談があった。3年前の調査では町内に約780戸の空き家があり、現在も増え続けている。空き家の利活用が思うように進んでいないように感じるので、助成の増額など官民一体となって取組む問題だ。

町長　補助制度（県と町で、リフォーム工事に100万円、家財処分に10万円）を活用して、移住・定住を促進していく。併せて、地域の活性化を図っていく。

活用の望まれる空き家

羽間駅

問 羽間駅にトイレの設置を

答 休憩所でないので設置困難

松下　パークアンドライドの羽間駅駐車場は、高松への通勤者でいつも満車である。公共交通支援策として、トイレ整備等への補助事業（最大2000万円、県・町・事業者が3/1負担）があると聞く。トイレが整備されていない琴電の駅は羽間を含めて5カ所、大勢が利用する羽間駅のトイレ整備を改めて強く求める。

町長　羽間駅の駐車場は、道の駅のような休憩所でないことと費用面からトイレ設置は困難である。駅改修などの際に、整備できるよう鉄道事業者の琴電に働きかけていきたい。

トイレの設置が望まれる羽間駅

駐車場利用者の利便向上を

まつした かすみ
松下 一美 議員

道の駅に新たな使命を

きょうかね あいこ
京兼 愛子 議員

ホテル

問 道の駅にホテルの併設を

答 ホテルは有効な手段の一つ

京兼　**低迷している道の駅ことなみ【エピアみかど】を活性化するには、道の駅がただの通過点でなく、拠点としなければならない。道の駅にホテルの併設をすることで温泉施設の集客力が高まり、移住・定住の後押しとなり、本町のエネルギーになる。**

町長　道の駅ことなみは、国道438号沿いの香川と徳島の県境に位置し、道路利用者に快適な休憩と多様で質の高いサービスを提供する施設で温泉施設・レストラン・青空市場などを備え、地域や観光振興の重要な役割を担うことを目的とした施設として平成11年4月にオープンした。しかしながら、施設は老朽化等による改修や運営管理の面で課題を抱えている。地域の魅力・観光資源などをつなげ合わせ、道の駅周辺のネットワークを強化するためにホテルの建設は有効で、定住促進にもつながると考えている。今後、利用できる財源確保・周辺の民業への影響など総合的に考え検討していきたい。

もっともっと賑(にぎ)わいを

コロナ禍の財政支援効果

問 財政支援の効果はいかに

答 費用対効果が表れているものと、ないものがある

鈴木　**4月補正、6月補正、9月補正予算と予算計上をしたが、費用対効果を問う。**

町長　目に見えて効果が表れている事業はなく、施策事業が完了しているのは、数字となり出ている。

ひまわりオイルと喫緊の課題

問 オイル販売本数と新会社設立は比例するのか

答 販売拡大に取り組んでいるが苦戦している

鈴木　**オイルの販売本数も伸び悩んでいる状況で、ひまわりオイル新会社設立は、時期尚早。製造部門と販売部門を分離し、販売部門を民間事業者に預けるのでは６次産業化の意味がない。民間事業者に両方を任せ、ろくさん会館ごと賃貸し、まんのう町が家賃を貰う方が経済的に良い。**

町長　オイルの製造、販売を全て一事業者での経営構想も考えたが、現状では困難であり、先々で考える。

鈴木　**グリーンパークまんのうが保有する数百万円分のひまわり種子、在庫資材、機械類を譲渡ではなく買取る考えはないか。**

町長　ひまわりオイルの製造販売事業の移行については、資産も含め株式会社グリーンパークまんのうと協議し買取の方向で考える。

今なぜ新会社設立か説明を

すずき たかひろ
鈴木 崇容 議員

移動手段をより便利に

三好（みよし） 郁雄（いくお） 議員

あいあいタクシー

問 琴平駅までの乗り入れはできないか

答 住民の移動ニーズや交通事業者へのヒヤリング等を順次実施したうえで検討する

三好　以前から琴平駅などへの運行エリア拡大の要望が利用者から出ている。高齢により運転免許を自主返納する人も増加し、利用者を取り巻く環境は変化している。住民の移動手段である「あいあいタクシー」の運行エリアについて見直しを。

町長　今後、住民の移動ニーズや交通事業者へのヒヤリング等を順次実施し、その結果を受けて町内だけでなく必要に応じて隣接する市町のエリアについても検討する必要があると考えている。その中で、「あいあいタクシー」についても位置づけや運行エリアについても検討させていただきたい。

出発するあいあいタクシー

公共施設整備

問 公共施設のトイレ手洗いを「非接触型自動水栓」に

答 段階的に整備に取り組んでいく

川西　毎年、晩秋から春先にかけて、インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症が流行する。今年は加えて新型コロナウイルス感染症が発生し、未だ終息の見通しも立っていない。不特定多数が利用する公共施設や学校等において、感染を防止するための更なる施設整備が必要だと思う。トイレにおいて手洗いの「非接触型自動水洗化」を。なお、設置済の手指消毒も非接触型が望ましいのではないか。

町長　感染予防の観点から、自動水洗を設置することが必要だと考えている。段階的に整備に取り組んでいきたい。各公共施設のトイレに、足踏み式消毒スタンド等の設置を行いたい。

町独自の支援

問 医療・介護・福祉の現場で働く方々を慰労して町独自の支援はできないか

答 中讃圏域で連携して実施することでより大きな効果が得られると考えている

川西　コロナ禍の中、医療・介護・福祉の現場で働く方々は、職場や日常生活においてより強い自制と感染対策の徹底が求められるなど、大変厳しい状況にある。私たちの健康と命を守るため日々、奮闘されている方々に町独自の支援を。

町長　近隣の動向を注視しながら連携をはかるなどする。加えて県へ要望を伝えるなどの方策を図っていきたいと考えている。

コロナ禍で励みとなる支援も必要

川西米希子（かわにしまきこ） 議員

公金横領額2902万円の回収計画は

おおにし　ゆたか
大西　豊　議員

町の公金着服事案

問 元会計室長による2902万円横領事件、回収計画は

答 職員と相談して決める

大西　これまでも一般質問をしてきたが、琴南地区の方が平成31年2月4日に元会計室長による地元自治会等での不正の根拠であるA4用紙にて手書きの書類を持参し相談に来たことに対する町執行部の対応のまずさや平成31年3月6日の懲罰委員会の対処のまずさのため、被害額が増大（850万円）し、2902万円の横領事件になった。返還の1つの事例として、広島県警察署内でもあった、県警幹部やOBのカンパでの返還がある（枠内を参照）。まんのう町は、令和3年度の予算編成方針において、合併特例債の終了に向けた予算削減の中で、公平負担の原則により各種未収金の目標額の設定や整理計画など、あらゆる手段を講じて早期回収と収納率向上に努めるとうたっていることを踏まえて、横領された公金の回収をどのようにするのか。

町長　町の被害総額は2902万円で、内114万円は返還されたが金額返還の請求を続けていく。損失分返還に関しては強制できるものではないが　今後、職員に事情を説明し協力を求めたいと考えます。

読売新聞２０２０年２月１５日掲載「死亡の元警部補書類送検」

広島県警署内 8500 万円窃盗容疑、広島県警広島中央署の多額窃盗事件で、県警は１４日事件発覚後に死亡した元警部補を容疑者死亡のまま、窃盗、建造物侵入容疑などで書類送検した。県警は、元警部補が事件後に多額の借金を返済したことなど状況証拠から、事件に関与したと判断した。

県警幹部やＯＢらが仲間からカンパを募ってほぼ同額を集めており、今後、返還に充てる。

県警は、元警部補が同僚から多額の借金をしていた事実を捜査で初めて把握。全国の警察では、警察官が窃盗や詐欺事件を起こした反省から、警察官の生活状況を把握する対策がなされてきたのに、県警の取り組みは甘かった。

―2020 年 2 月 15 日読売新聞紙面から一部抜粋―

コロナ対策

問 高齢者施設等の検査体制は万全か

答 国や県の指導のもと万全の体制を取っている

小山　感染リスクの高い職場や高齢者に係る施設、学校やこども園の先生などへの定期的なPCR検査は必要ではないか。

町長　高齢者施設で一例でも陽性者が発生すれば、施設全体の検査を行う。クラスターが発生した場合は、保健所や地域の医師会の協力を得て対応する。

種苗法の改定

問 「登録品種」の自家採取を原則禁止する法律だ

答 「登録品種」の大半は国や県のもので影響は小さい

小山　自家採取は農民の権利、国際条約でも明記されている。自家採取するには許諾料が必要になる。負担を農家に負わせるものだ。

町長　殆どの「登録品種」は国や県のものなので許諾料の負担増はないと思っている。その心配はしていない。

20年産の米価

問 20年産の米価はどの程度安くなるのか

答 JA香川では昨年並み、全国平均では4%安

小山　21年産は30万トンの減産方針なのに、WTO協定に基づくミニマムアクセス米は年間77万トン輸入している。政府は協定で認められた輸入削減をしない。米潰し政策を止めるべきだ。

町長　今年度産は、JA香川によると昨年並みの買い入れ価格と聞いている。また、全銘柄の全国平均は4%の安値となっていると聞いている。

地場産業の育成を

こやま　なおき
小山　直樹　議員

押印廃止 確認はサインで

しらかわ まさき
白川 正樹 議員

押印廃止問題

問 廃止についての考えは

答 出来るものから順次進めたい

白川　**町の書類で押印が必要なのは何種類あるか、また廃止についての検討をしているか。**

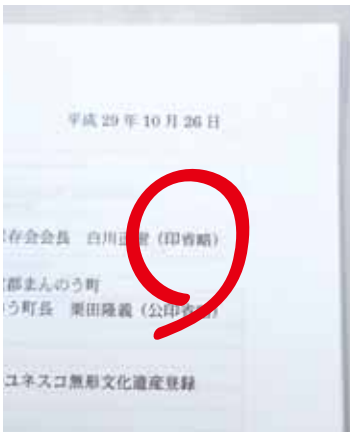
町長　押印は4つのパターンがある。

①補助金の申請、住民票の証明書など町民に関することで個人が押印する場合。

②役場内の担当者が決裁や支出命令書を作成する場合。

③各種団体への照会、回答など課長印を押印する場合。

④国、県等への補助金申請、公告等町長印を押印する場合。



書類の押印廃止をすすめよう

町においても今後の国、県、県内自治体の動向をみながら速やかな対応に準じ各課長に手続き書類等の調査、検討の着手を指示している。町の例規上で押印の必要な業務は約313項目で、法令等を含めると800～1,000件ほどの業務がある。政府の規制改革推進会議において書類規制、押印、対面規制の見直しについて取りまとめられている。町が独自に定めているものは本人確認や文章内容の信用度の担保などの観点から、廃止した場合に支障がないかどうかを確認していく必要があり、その中で検討を重ねて押印廃止出来るものから順次、進めていきたいと考えている。

地域振興券

問 売れ残りの商品券の再発行は

答 再度、商品券の販売は考えていない

三好　**販売できずに売れ残ったプレミアム付き商品券を再度、販売できないのか。今回の事業はコロナ禍による、町民の生活安定の支援である。再度、プレミアム付き商品券を販売した場合は、町民がもう1度、生活安定支援の手助けを受けられると思うが。**

町長　新型コロナ感染症の影響で、収入の減っている町民と休業要請や不要不急の外出自粛等により影響を受けている事業者を支援するため、プレミアム30%付きの商品券を発行し、町民の生活安定と町内事業者を支援する為、プレミアム付き商品券発行事業を実施した。7月1日から7月15日まで申込受付し、8,157人の申込があった。また、8月29日から8月31日の3日間、町内3か所で、商品券の引き換えを行い、プレミアム分を含む2億700万円の販売を行った。町、商工会、町民が一体となって、コロナ禍を乗り切ろうとの思いで、本事業を実施してきたが、計画していた全住民に対する購入額の割合は、約43%と目標を大幅に下回ることになった。町内事業者に対しては、売上が減少している町内事業者の継続を応援するため、直接給付する「まんのう町持続化応援給付金」事業を行っている。

今なお、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況であることから、今後も国及び県の支援とともに、町としても、考えていく。

町民が助かり 喜ぶ支援策を

みよし かつとし
三好 勝利 議員

農地を被害から守る

農林業振興

問 治水対策に農地を活用せよ

答 荒廃地対策に努めていく

川原　**気候変動による水災害リスクの増大に備えるためには、これまでの河川管理者等の取り組みだけでなく、あらゆる関係者により流域全体で行う治水「流域治水」へ転換する必要がある。その一つとして、農地の活用は治水対策としても有効である。農地の畦畔（けいはん）や水口を整備し雨水の貯水量を増やすことにより、豪雨時の水田からの流出量を抑制する。多面的機能支払交付金を活用することにより『田んぼダム』に取り組み、被害の防止・軽減を目指すべき。**

町長　防災という観点から、農道・水路・ため池などの土地改良施設の強靭化（きょうじんか）は必須であり、特に水田や畑などの農地は、雨水を地中に浸みこませたり、一時的に蓄えて、少しずつ流す機能を持っている。もし、その機能が失われると、雨水は下流に向けて一気に流れ出し、洪水を引き起こす可能性がある。そして、水田の持つ貯水能力は洪水調整機能として非常に有効であると認識している。そうしたことから、議員ご指摘の交付金や補助事業などの対象となるのであれば町としても積極的に支援したい。また、今後も、多面的機能支払や中山間地域等直接支払等の交付金事業を継続的に実施し、荒廃地対策に努めていく。

決算から予算へ

問 監査意見の反映を

答 改善・検討を周知徹底する

常包　**監査基準の作成、職員ＯＢの雇用等監査体制が充実された。初めて決算に関する意見書が提出され、17項目の指導があった。決算の成果・課題から予算編成という流れの確立を。そして、指導事項の予算反映を。**

事業費もかからず効果がある「ゼロ予算事業」を導入しては。例えば、職員が現場の往復時に発見した道路の異常を担当課に伝えることによって事故の未然防止につながる。郵便局、新聞配達業務等と連携すればなお効果が上がる。

町長　今年度から制度、組織を充実強化してきた。今後も充実に努める。監査委員から、様々な指導、意見をいただき、各課に改善、検討を周知徹底している。

他市町のゼロ予算事業を参考に、有意義な事業を実施していく。

雇用創出

問 進出企業への支援が不十分だ

答 支援が少ないので調査研究する

常包　**町内への進出企業に対する税金等の優遇策が、県内他市町に比べて貧弱だ。まんのう町を選んでもらうように制度、用地整備などスピード感を持って対応を。若者流出を防ぐために、働く場所の確保が不可欠だ。**

町長　東京、愛媛などの企業を対象に意向調査をした。町内の企業用地もないので検討中だ。町外からの進出企業に対する支援策が少ないので、調査研究する。

働く場所確保が一番大切だ

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合家庭内でご注意いただくこと
～8つのポイント～

❶部屋を分けましょう

◆**個室にしましょう。**食事や寝るときも別室としてください。

◆**ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**

❷感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

◆心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

❸マスクをつけましょう

◆**使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。**

◆**マスクの表面には触れないようにしましょう。**

◆**マスクを外した後は、必ず石鹸で手を洗いましょう。**

❹こまめに手を洗いましょう

◆**こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。**

❺換気をしましょう

◆**定期的に換気してください。**

❻手で触れる共有部分を消毒しましょう

◆**共用部分**（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、**薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた**後、水拭きしましょう。

◆**トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。**

◆**洗浄前のものを共用しないようにしてください。**

❼汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

◆**体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。**

❽ゴミは密閉して捨てましょう

◆**鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。**

（一般社団法人日本環境感染学会とりまとめ令和２年３月１日版より抜粋）

あとがき

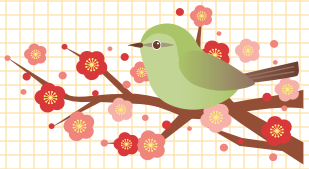
編集委員　白川皆男

新年あけましておめでとうございます。

暖冬とは申しましても、やはり吹く風は冷たく、季節を実感いたします。

令和3年も、新型コロナ感染症対策を守り、心がけて日々過ごし今年一年、平和である事を祈りながら、広報委員全員で、わかりやすく、読みやすい、『議会だより38号』作りに専念いたしました。

どうぞ今年もよろしくお願いします。



議会広報特別委員会

委員長　鈴木　崇容
副委員長　常包　恵
委員　白川　皆男
委員　田岡　秀俊
委員　京兼　愛子
委員　小山　直樹

香川県まんのう町
議会だより
令和3年2月1日発行
2021.2 No.38

議会からこんにちは　No.29

地域の拠り所

町内の公民館を紹介します。

吉野公民館

13の団体、19の同好会が吉野公民館を利用している

平成13年4月から吉野公民館にお勤めの長田玲子館長に、お聞きしました。

年間1万8000人の幅広い層の方が吉野公民館でいろいろな活動をされている。館内を利用する団体やグラウンド、体育館を利用する同好会がコロナ禍の中で頑張っている。

ほっと♥みよしのカフェ

サンタに変身　イヴだよ～

コロナ対策は基本を守り忠実に

来館して頂いた方には、体温測定、手の消毒、マスク着用のほか、三密を避けソーシャルディスタンスを保った上、換気対策をしている。

館長の今後の目標は

人と人との絆を広げ、楽しい公民館を目指しもっともっと吉野地区が活性化して、みなさんが心身ともに健康になれる場所にしたい。

ほっと♥みよしのカフェ

ハワイかな～　吉野公民館だよ！

※休館日／毎週日曜・祝日

仲南公民館

9団体が活動

仲南公民館は、文化協会、同好会また、給食サービスなど幅広く活動をしていて年間9000人位の利用者がいる。

館内では、3密を避ける、消毒、手洗い、換気などコロナに負けないように感染症予防を実践している。

オカリナ　がんばって～

先を見据えた活動を企画

地区の拠点として、地域のみなさんに集まってほしいと願っていますが、年々減少傾向になっている。

三好茂館長は「高齢者やこどもたち、誰もが活動できる新しい活動を企画したい。今年はコロナ禍で文化祭が中止となったが再開できたら今まで以上に来場者数を増やしたい。また、立派な陶芸づくりの場があるので町全体で利用していただきたい。」と熱い想いを話されていた。

見て見て　ステキでしょ

※休館日／毎週月曜・祝日

皆様のご意見をお聞かせください。mail：gikai@town.manno.lg.jp

発行責任者：まんのう町議会議長　大西　樹
編集：まんのう町議会広報特別委員会　TEL：0877-73-0109
住所：香川県仲多度郡まんのう町吉野下430
印刷：株式会社　弘栄社

VEGETABLE OIL INK
リサイクル可能な植物油インキを使用しています。